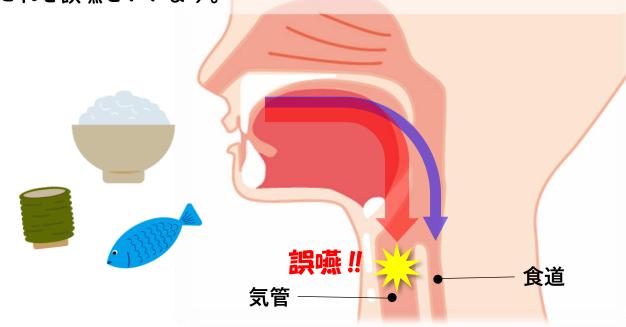
最近

飲み込みに 不安がある方^

最近、「お茶を飲むとムセる」 「固い物が食べづらくなった」 と感じていませんか? それは、年齢や生活習慣による 身体の変化かもしれません。

食べ物は、口で噛んでから、のどと食道を経由して胃へ向かいます(図I:青の矢印)。しかし、飲み込みに問題がある場合、食べ物が誤って気管に入ることがあります(図I:赤の矢印)。これを誤嚥といいます。



誤嚥が起こる原因のIつとして、加齢が挙げられます。年齢を重ねると少しずつ全身の筋肉量が減少しますが、運動不足や、食事のバランスが崩れるとそのスピードが早くなってしまいます。

のどの筋力も同様で、食物を押し出す力や気管を閉める力が弱くなります。飲み込みに必要な力を維持するためには、適度な運動と バランスの良い食事が必要です。

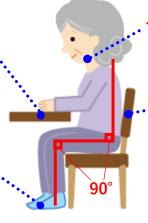
誤嚥を防ぐためには!

1. バランスの良い食事・適度な運動

糖質(ご飯など)、たんぱく質(肉、魚等)、脂質、ビタミン・ミネラルなどを バランスよく食べる。特に肉などの動物性たんぱく質を適量とる。 毎日の生活に、散歩や軽い筋カトレーニングを取り入れる。

2. 食事の時の姿勢

お腹との間をこぶし I つ. 分空ける



アゴを引く

(アゴと鎖骨の間にこぶし I つ入る位)

.. 背もたれのある椅子に 深く腰掛ける

かかとを床につける。

3. 飲み込む力を鍛える

1) 開口訓練: 口を開ける筋肉と飲み込みに必要な筋肉はほぼ同じです。



①口を大きく開けて、 そのまま10秒保持する。

②口を閉じる。

※アゴに痛みを感じる方は控えてください。無理のない範囲で実施してください。

2) ブローイング訓練:呼吸に関連する力を鍛えます。



①水の入ったコップに ストローを入れ、10秒 間ゆっくりと息を吐く。



②息を吐くのをやめ、 休憩する。